

## 資料4

令和7年5月1日

各小中学校長様

阿倍野区役所教育支援担当

### がんばる先生の広報について（依頼）

平素は、区教育施策にご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

阿倍野区役所では、令和4年度の教育会議において、「人材不足は喫緊の課題である。教員を目指す学生にいかに希望を与えていくかは非常に重要なこと。今がんばっている教員に焦点をあて、やりがいなどを紹介することは、教員のモチベーション向上や、学生へ希望を与えることになる。」とのご意見を受けて【がんばる先生】と題して、区の広報紙である「広報あべの」と区役所ホームページに、先生のインタビュー記事を掲載し、先生たちの頑張りを区民の皆様にご紹介することにより先生方への応援になればと考えております。

また、区役所ホームページからは、教育委員会の教員採用関連ホームページへのリンクを行い、教員を目指す方が増えてくれればとも考えております。

つきましては、下記のとおりご協力いただける先生を募集いたします。

記

1. 回答方法：別紙様式にてご回答ください
2. インタビュー方法：区役所職員が学校に出向いて行います（日程等は事前に調整）
3. インタビュー内容：先生の簡単な経歴、学校の雰囲気、先生になろうと思ったきっかけ  
なるために一番大変だったこと、はじめて教壇に立った思い出  
1番のやりがい、教員として大切にしていること 等々
4. 掲載先：「広報あべの」及び区役所ホームページ
5. 掲載時期：インタビューからおおよそ3ヵ月後
6. 過去掲載校  
R5.9 文の里中学校 R5.11 昭和中学校 R6.1 常盤小学校  
R6.9 金塚小学校 R6.11 晴明丘南小学校 R7.1 高松小学校

校長先生方には是非ともこの取り組みにご賛同いただき、インタビューをお受けいただける先生のご推薦をお願いいたします。

教育支援担当の鳥飼・相谷・山下が  
インタビューにお伺いします！

TEL : 06-6622-9893

メールアドレス : ts0002@city.osaka.lg.jp

## 別紙様式

### 調査票

学校名：\_\_\_\_\_

下記をご記入ください。

ご紹介いただける 先生の氏名	
連絡調整ご担当者  ※いづれかに☑して下さい。	<input type="checkbox"/> ご本人 <input type="checkbox"/> 教頭先生 <input type="checkbox"/> その他（ ）
備考	※インタビュー等について、ご要望がありましたらご記入ください

[トップページ](#) > [くらし・手続き・相談](#) > [教育（就学・教育施策・生涯学習）](#) > [阿倍野区の教育施策](#) >[特色ある学校づくり\(区内の小・中学校\)](#) > [がんばる先生をご紹介!!（金塚小学校）](#)

## がんばる先生をご紹介!!（金塚小学校）

ページ番号：629121 2024年7月3日

金塚小学校（[大阪市阿倍野区旭町3-4-46](#)）[金塚小学校ホームページ](#) □

### 竹内先生にお話を聞きました！



金塚小学校 竹内 綾（たけうち あや）先生

#### お仕事内容を教えてください

- 通級指導や教育相談を担当しています。金塚小学校では、他校通級と自校通級、どちらも対応しています。
- 通級指導では、児童一人ひとりの課題に合った指導を行い、担任の先生との連携により、学校全体でのサポートにつなげています。

#### なぜ先生になろうと思ったのですか？

- 母が小学校の先生をしていたからか、気づけば同じ道をめざしていました。
- 人とのコミュニケーションが好きなので、子どもたちと関わりが強いこの仕事は自分に合っていると思います。

#### 先生になってみてどう感じましたか？

- 教育実習では、どう話すか、どう教えるかと考えていましたが、いざ先生になってみると、【学校】は子どもたちと一緒に成長していく場で、共に学校というコミュニティを作っている仲間である、という認識に変わりました。
- 今では一緒に学んでいる感覚で子どもたちと接しています。

#### 大切にしていることは何ですか？

- 児童一人ひとりの個性を大切にしています。どんなことが得意で、どんなことに興味があるのか。児童と同じ目線で接することで見えてくることがたくさんあります。

- そして、気づいたその子の良さを、周りのお友だちや他の先生方に伝え、輪がどんどん広がっていくように意識しています。

### 先生をしていて感じるやりがいは？

- 先生によっても考えが様々ですが、どの先生も子どもたちのことを想って行動しています。
- 職員室では、「この子にとって何が一番いいのか」など、話し合いがよく繰り広げられており、意見交換する中で、そんな見方もあるんだな～と感心することもしばしば。より良い形を学校全体で模索できるこの環境に、恵まれている仕事だと感じます。
- 子どもたちとのエピソードもそうですが、おもしろいことの連続がやりがいにつながっているとも思います。

### 金塚小学校はどんな学校？

- 行事ごとに感じますが、地域の一体感がとてもあります。幅広い年代の方々が地域のために動いていて、その恵まれた環境で育てられた子どもたちは人懐っこく、とても純粋な気持ちを持ち合わせています。この地域に来て、まず「あつたかさ」を感じました。
- 学年を超えて、先生と子ども、子ども同士のつながりが深い学校もあります。お互いの個性を尊重したアットホームな雰囲気です。
- 勉強面では、クラスを細かく分けることで、習熟度別のサポートが充実しており、少人数ならではの良さをたくさん感じます。

### 先生のめざす「先生」はなんですか？

- この先生だったら何でも話せる！と思ってもらえる先生をめざしています。
- そのために、「私はこんな人だよ」と自分を出していくように心がけています。



インタビューの様子

#### 通級による指導とは

通常学級に在籍するLD、ADHD等の発達障がいや、知的障がいが無い自閉症、情緒障がい等の障がいのある児童生徒が、障がいによる学習上・生活上の困難を改善・克服するために、一部特別の指導（自立活動など）を受けるものです。

### 大阪市で先生になろう！みなさんのことを大阪市の子ども達は待っています

次の画像をクリックしていただくと、大阪市教育委員会が作成した教員採用のホームページをご覧いただけます。教員採用選考テストの詳しい情報や、先輩教員からのメッセージなどが掲載されています。この記事を読まれて「大阪市の教員になりたいな」と思われた方は、ぜひともご覧ください。



トップページ > くらし・手続き・相談 > 教育（就学・教育施策・生涯学習）> 阿倍野区の教育施策 >

特色ある学校づくり(区内の小・中学校) > がんばる先生をご紹介!!（晴明丘南小学校）

## がんばる先生をご紹介!!（晴明丘南小学校）

ページ番号 : 634238 2024年10月1日

晴明丘南小学校（[大阪市阿倍野区帝塚山1丁目23-8](#)）

[晴明丘南小学校ホームページ](#)

### 大森先生にお話を聞きました！



晴明丘南小学校 大森 蓮大（おおもり れんた）先生

#### なぜ先生になろうと思ったのですか？

- 教育実習の時に受け持ったクラスの子たちが、短期間で前向きに成長した姿を見て、「自分の関わり方や伝え方次第でこんなにも成長するんだな」とやりがいを感じたことがきっかけです。
- 小学校の6年間は、これから大人になっていく土台をつくる上で、とても大事な時期なので、そんな子どもたちの人生に関わりたい！と思い、小学校の教員になることを決めました。

#### 先生になってみてどう感じましたか？

- 子どもたちと一緒に遊んでいる先生が多く、フレンドリーな関係に驚きました。今では私も休み時間は一緒に外へ出て遊ぶことが多く、子どもたちとの距離を縮める大事な時間になっています。
- あの子はこうだったからこの子も同じ対応すれば大丈夫ということがなく、一人ひとりにあった対応を探していくなければならないことを感じました。今後の課題もありますが、きっちりと向き合っていきたいなと思う部分です。

#### 大切にしていることは何ですか？

- 子どもたちとの接し方では、同じ目線になって、対等に話すことを意識しています。
- 勉強面だけではなく、あいさつをしっかりすること、物を大事にすること、忘れ物をしたときに隠したり、うそをついたりしないことなど、これから社会走出去上で、人として大事なことを伝えるようにしています。

- 授業では、理解するまで少し時間がかかる子もいますが、クラスの中で教えてくれる子どもを募集し、ミニ先生となって一緒に手伝いをしてもらっています。教えることで理解が深まり自信がつく、教えてもらった子もお友達から聞くことでやる気につながる。そんな風に、私だけが先生としてふるまうのではなく、クラス全体が頼り合える雰囲気になるように心がけています。

### 先生をしていて感じるやりがいは？

- クラスを受け持った子どもたちが「先生、来年、担任になって！」「学校に来るのが楽しくなった！」と言ってくれたことや、学年の終わりに子どもたち自身が考えてメッセージカードをくれたことがうれしかったです。
- 普段からかわいい子どもたちですが、林間学校などの行事では、普段見ることができない一面に会えるので、準備が大変な部分はありますが、いつも楽しみにしています。

### 晴明丘南小学校はどんな学校？

- 職員室が明るく、子どもファーストに考えている先生が多いことにびっくりしました。
- 高学年になると自分のことを話しづらい子たちもいるので、子どもたちと交換ノートをしてコミュニケーションをとっている先生もいます。そういう先生の良いところの真似をしながら、子どもたちとの信頼関係を作るようになっています。

### 先生のめざす「先生」はなんですか？

- 子どもは大人の姿を見て大きくなっていくので、私自身、間違えたことをしてしまったら嘘をつかず謝るようにしています。まっすぐ生きる姿を見せることができる先生をめざしています。
- 自信をもって行動できる大人に成長できるよう、これからもサポートし続けていきたいと思います！



インタビューの様子

## 大阪市で先生になろう！みなさんのことを大阪市の子ども達は待っています

次の画像をクリックしていただくと、大阪市教育委員会が作成した教員採用のホームページをご覧いただけます。教員採用選考テストの詳しい情報や、先輩教員からのメッセージなどが掲載されています。この記事を読まれて「大阪市の教員になりたいな」と思われた方は、ぜひともご覧ください。

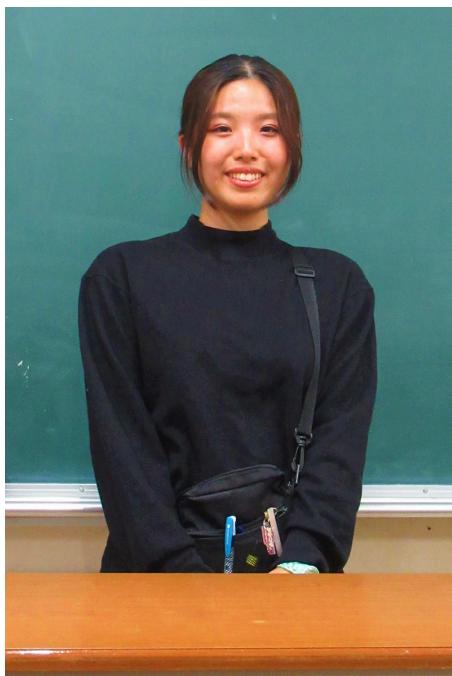
[トップページ](#) > [くらし・手続き・相談](#) > [教育（就学・教育施策・生涯学習）](#) > 阿倍野区の教育施策 >[特色ある学校づくり\(区内の小・中学校\)](#) > がんばる先生をご紹介!!（高松小学校）

## がんばる先生をご紹介!!（高松小学校）

ページ番号 : 638465 2024年11月28日

高松小学校（[大阪市阿倍野区天王寺町北3-17-19](#)）[高松小学校ホームページ](#) □

### 田中先生にお話を聞きました！



高松小学校 田中 瑞沙（たなかみづさ）先生

#### なぜ先生になろうと思ったのですか？

- 元々は保育園、幼稚園の先生をめざしていましたが、大学の授業で小学校のことを学んだり、小学校のボランティアで子ども達とふれあつたことで「小学校の先生って楽しいかも！」と思うようになり、小学校の先生をめざすようになりました。
- 学生の頃はずっと美術部に入っていて、何かを作ることが好きな学生でした。この何かを作ることが好きということが、授業を作っていて楽しいと思えることに繋がって小学校の先生になろうと決めました。

#### 先生になって何年目ですか

- 先生になってからは4年目になりますが、ボランティアと教育実習の時も高松小学校だったので高松小学校には7年いてことになります。
- 最初は、大学の授業の一環として1年間インターンとしてボランティアに行っていました。その時に校長先生から「このままボランティアを続けてみない？」と声をかけていただきそのまま大学を卒業するまで高松小学校でボランティアをしていました。

## 大切にしていることは何ですか？

- 子どもたちは好奇心旺盛でここ行ったらここもという風にどんどん楽しくなって行き過ぎてしまうことがあるので、その線引きに気付けています。一緒に楽しむけどブレーキをかけてあげられる先生を心がけています。
- 「ありがとう」など言葉で言わないと伝わりにくいことを、しっかりと言葉で伝えることを大切にしてほしいと思っています。子ども達には、目でうたえかけたり、なんでもしてもらって当たり前という態度をとるような子になったりしてほしくないので、自分から「こうしてほしい」や「ありがとう」を言うようにと日ごろから伝えています。

## 先生をしていて感じるやりがいは？

- 答えを導き出すのに、ある方法を教えた時にはあまり反応してくれなかつた子が、「こういうやり方でも同じ答えになるよ」と別の方法を教えたら、「すごい！」や「僕もやってみたい！」と目を輝かせて言ってくれた時は、一生懸命に授業を考えた甲斐があったな、授業をしてよかったなと思います。今まで子どもが考えていなかったことを私がちょっと一言かけるだけでやってみたいや次につなげたいという風になってくれるのがうれしいです。
- 振り返りカードというものがあって、その日あったことや思ったことを書いてもらってコメントを返すようにしています。そこで「これが嫌だった、苦手だった」や「これが好きだった、得意だった」「あれが楽しかった、これが楽しかった」など子どもたちの1日の心の変化などを子どもたち1人1人のことを知ることができる時が一番先生になってよかったと思える時間です。

## 高松小学校はどんな学校？

- 私は2年生のクラスを担当していますが、2年生は「愛」や「I（アイ）」、「ゆずりあい」など様々な「あい」を学年目標にしています。この学年目標を実践できているいい子が多いです。友達のために動けたり、友達の兄弟姉妹とも仲良く遊んだりする子がすごく多いです。なので、愛が溢れる落ち着いた学校だと思います。
- 先生になった時は1人で全教科教えるなんて自分にできるのかと思っていましたが、先輩教員がみんな後輩の育成に熱心な方なので、安心して担任をすることが出来ました。

## 先生のめざす「理想の先生」はなんですか？

- どんな授業でも楽しいと思ってくれる子はいますが、学習が苦手な子でも「この授業は頑張れた」や「この授業は楽しかった」と一つでも思ってもらえるような授業を展開することができる先生をめざしています。
- 今はまだ若いから子どもたちが寄ってきててくれる部分もあるとおもいますが「この先生はこういうことをしてくれるから、こんな話をしてくれるから一緒にいたい」と言ってくれるような自分の中身で子どもたちを寄せ付けるような先生になりたいです。



インタビューの様子

## 大阪市で先生になろう！みなさんのことを大阪市の子ども達は待っています

次の画像をクリックしていただくと、大阪市教育委員会が作成した教員採用のホームページをご覧いただけます。教員採用選考テストの詳しい情報や、先輩教員からのメッセージなどが掲載されています。この記事を読まれて「大阪市の教員になりたいな」と思われた方は、ぜひと